入院診療計画書

手首　腕より 経皮的冠動脈形成術・冠動脈ステント術　を受けられる　（　　）様へ

病名　　年齢　　生年月日：　　薬　剤　師

主治医　　受持看護師　　病棟　　管 理 栄 養 士

	入　院　日	治　療　当　日		治療翌日	治療後2日目～退院日
	月　日	月　日		月　日	月　日
		治　療　前	治　療　後		
私の目標	・治療に対する説明がわかる ・治療に対する心配事や不安なことが話せる ・安心して治療に望むことができる	・安静が守れる ・出血・胸痛・腰痛の合併症がない ・痛い時や気分が悪い時などに訴えることができる		・退院後の注意事項や生活が理解できる	
食　事	減塩食がでます 入院中栄養士により栄養指導があります 	治療直前まで飲水は自由です 治療のため ☐ 朝遅食 ☐ 昼遅食　　です ☐ 食事の制限はありません ただし、お薬は飲んでください 	治療終了直後より飲水は自由です 食事は帰室1時間 後から食べることができます 治療をした方の手とは反対の手で食事を食べてください 	退院後の注意点 退院後4～5日は次のことに注意してください ① 治療した腕での労働や重いものを持ったりすることをさける ② 治療した腕をぶつけたり急に伸ばしたり曲げたりしない ③ 治療した腕での血圧測定はしない ④ 血栓予防のためのお薬が処方されています 忘れずに飲んでください ⑤ 急な胸痛・息苦しさが起こった場合はすぐに受診してください 入浴は退院の翌日から可能です 	
安静度		自由です	手首：治療1時間後よりトイレまで歩いて行くことができます 腕：治療1時間後よりトイレまで歩いて行くことができます 手の動脈の管を抜いてから3時間後に固定の板をはずします 腕の固定板をはずした後からは、病棟内を自由にしていただけます 固定板をはずした後もなるだけ腕を伸ばしていてください 		
処　置	採血・心電図・レントゲンの検査を行います （主として入院時または 入院前に外来で行います）	治療着に着替えます　装飾品は外してください 両腕の脈の触れる場所に×印をつけます	心電図モニターを翌朝までつけます 痛みが強い場合は処置を行いますので ナースコールで申し出てください 状態をみて医師が手の管を抜き圧迫止血します （　　時頃の予定です） 	主治医が穿刺部を確認し、バンドを外します 心電図モニターをはずします	処置はありません
内　服 点　滴	以前から飲んでいる薬があれば持ってきてください 薬剤師により服薬指導があります 医師の中止指示がない限り、いつもどおりに薬を飲んでください バイアスピリン、プラビックスの内服が開始されることがあります	手から点滴を入れます 	点滴は翌朝まで持続します 		
説明・指導	主治医より治療に関する説明があります ご家族の方も同席してください （　月　日　時） 同意書に署名し提出していただきます	ご家族の方は治療前にご来院ください 治療後医師より説明があります	治療後は、観察のため頻回に看護師が伺います 治療後は造影剤を排泄させるため、いつもより多くの水分を取ってください	入院費用（更正医療）について事務職員より説明いたします 退院時に次回の入院・外来検査予約および紹介状がある場合はお渡しします	
用意するもの		バスタオル（治療前に必要です）			

※上記内容は、現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくにしたがって変わることもありますのでご了承下さい。
※ご質問等ございましたら気軽にスタッフへ声を掛けてください。

私は、上記診療行為について、主治医から十分な説明を受けました。

◇総合的な機能評価◇　☐ 評価対象外

・日常生活動作	☐ 問題なし	☐ 要経過観察
・認知機能	☐ 問題なし	☐ 要経過観察
・意欲	☐ 問題なし	☐ 要経過観察

※　特別な栄養管理の必要性　☐ 有　☐ 無

患者　又は　親権者・親族等サイン　　（続柄　　）

□ □